

「国際教育・交流調査2022（単位認定なし）」実施概要

一般社団法人日本私立大学連盟
国際連携委員会

I. 実施目的

国際連携委員会では、「国際教育・交流調査」の実施等を通じて加盟大学間の情報共有を図ることを目的として活動しています。

「国際教育・交流調査」の公式データにおいては、日本人学生の海外派遣留学は「単位認定あり」を基本としておりますが、併せて「単位認定なし」の派遣留学に係るデータを提供することにより、加盟大学に在籍する日本人学生の実際の海外留学の状況を把握し、海外派遣留学の全体像についての情報共有を図ることを目的として調査を実施しています。

II. 調査対象および調査方法

1. 調査対象：当連盟加盟大学（123大学）
2. 調査方法：独立行政法人日本学生支援機構（以下、「JASSO」という）
「令和4年度留学生調査」結果の提供による。

III. 調査内容

日本人学生の海外派遣<単位授与を伴わない>（令和3年度実績）
（協定等制度に基づく留学、協定等制度なし、留学期間）

- 3.1.1 日本人学生海外派遣数<大学別> 【学部+大学院】
- 3.1.2 日本人学生海外派遣数<大学別> 【学部】
- 3.1.3 日本人学生海外派遣数<大学別> 【大学院】

- 3.2.1 国（地域）別日本人学生海外派遣数<上位20カ国> 【学部+大学院】
- 3.2.2 国（地域）別日本人学生海外派遣数<上位20カ国> 【学部】
- 3.2.3 国（地域）別日本人学生海外派遣数<上位20カ国> 【大学院】

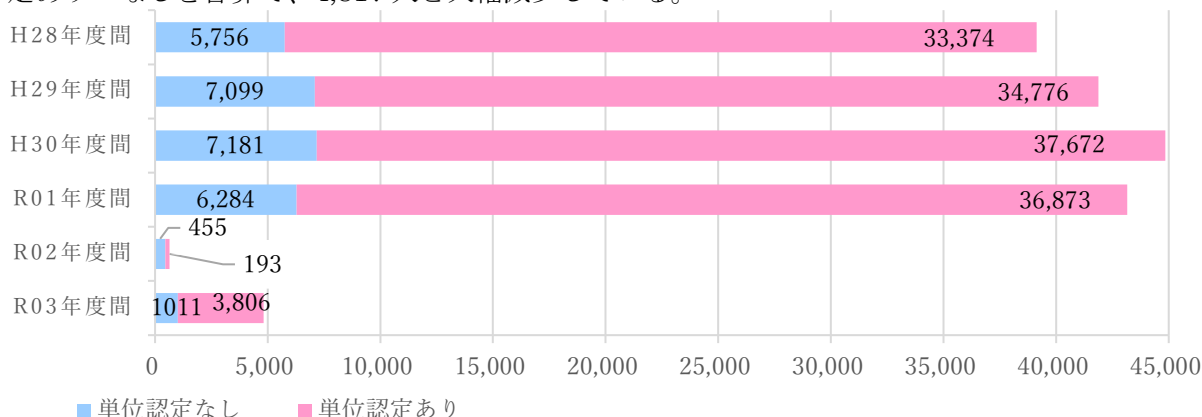
- 3.3.1 国（地域）別日本人学生海外派遣数<地域別> 【学部+大学院】
- 3.3.2 国（地域）別日本人学生海外派遣数<地域別> 【学部】
- 3.3.3 国（地域）別日本人学生海外派遣数<地域別> 【大学院】

IV. 本調査における用語の定義

JASSO「令和4年度留学生調査」による。

V. 日本人学生海外派遣数の推移

令和3年度間の日本人学生海外派遣数は、コロナ禍においての出入国制限の影響のため、単位認定あり・なしを合算で、4,817人と大幅減少している。



注) コロナ禍においての出入国制限のため、海外派遣数等大幅に減少しており、過年度との単純比較が困難であるが、調査実施目的（加盟大学における留学生受入・派遣動向の経年把握について調査し、加盟大学間の情報共有を図る）に鑑み、例年同様の基本方針で調査結果を作成した。

VI. 調査結果 「国際教育・交流調査2022（単位認定なし）」

3. 日本人学生の海外派遣＜単位授与を伴わない＞（令和3年度実績：令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（1）日本人学生海外派遣数（単位認定なし）

①総数

日本人学生の海外派遣の総数は、コロナ禍直前である令和元年度間の6,284人から455人へと10分の1以下に落ち込んだが、令和3年度間は1,011人へと556人増加したものの、コロナ禍以前の人数には遠く及ばない。

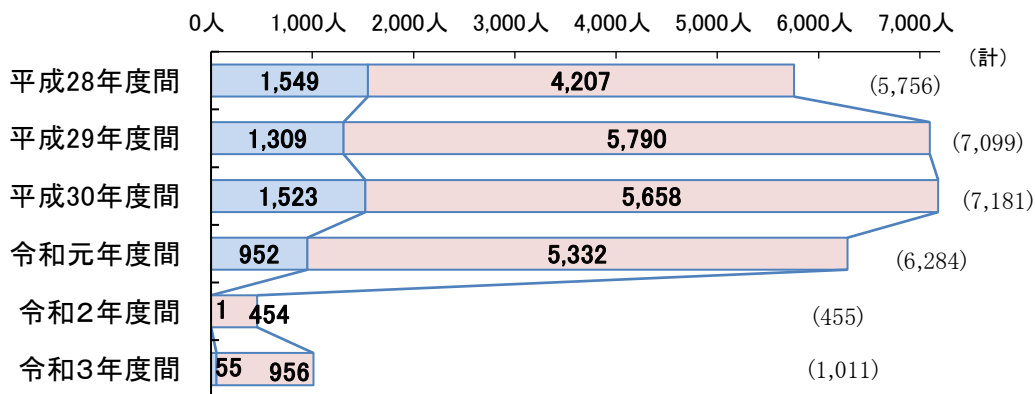
②内訳

協定等制度に基づく留学は、55人（54人増）、協定等制度なしは、956人（502人増）であった。

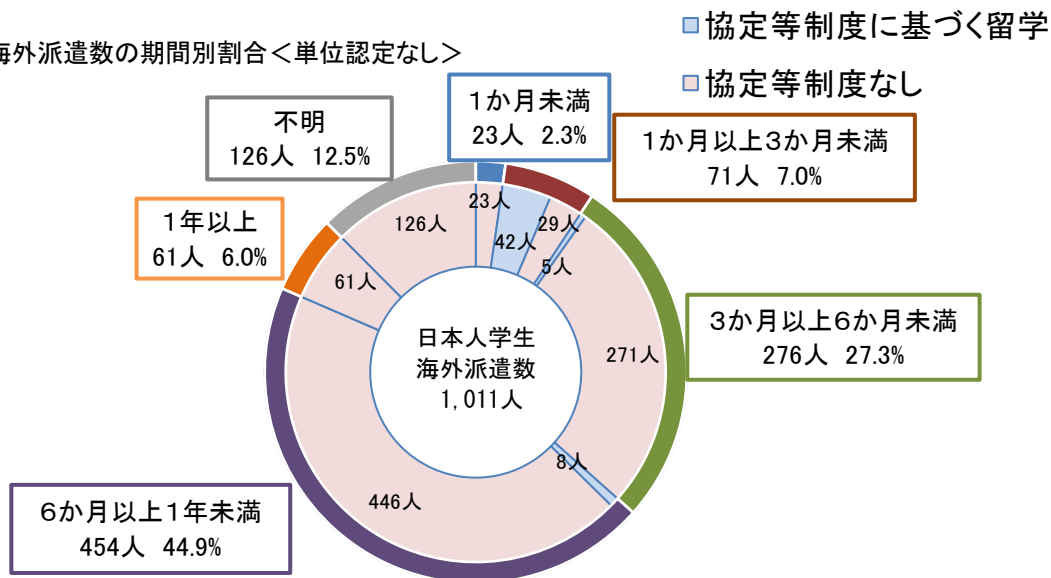
【表1】日本人学生海外派遣数の推移＜単位認定なし＞

区分	計	協定等制度に基づく留学							協定等制度なし						
		小計	1か月未満	1か月以上3か月未満	3か月以上6か月未満	6か月以上1年未満	1年以上	不明	小計	1か月未満	1か月以上3か月未満	3か月以上6か月未満	6か月以上1年未満	1年以上	不明
平成28年度間	5,756	1,549	1,359	47	17	119	7	0	4,207	1,411	78	712	1,344	233	429
平成29年度間	7,099	1,309	1,154	30	23	102	0	0	5,790	2,412	603	824	1,473	183	295
平成30年度間	7,181	1,523	1,301	41	82	96	3	0	5,658	2,688	548	669	1,298	191	264
令和元年度間	6,284	952	763	73	24	91	1	0	5,332	2,688	165	813	1,068	169	429
令和2年度間	455	1	0	0	0	1	0	0	454	0	15	155	191	34	59
令和3年度間	1,011	55	0	42	5	8	0	0	956	23	29	271	446	61	126
学部	969	51	0	40	4	7	0	0	918	19	28	261	432	56	122
大学院	42	4	0	2	1	1	0	0	38	4	1	10	14	5	4

【図1】日本人学生海外派遣数の推移＜単位認定なし＞



【図2】日本人学生海外派遣数の期間別割合＜単位認定なし＞



(2) 国(地域)別日本人学生海外派遣数(単位認定なし)

①国(地域)別の状況

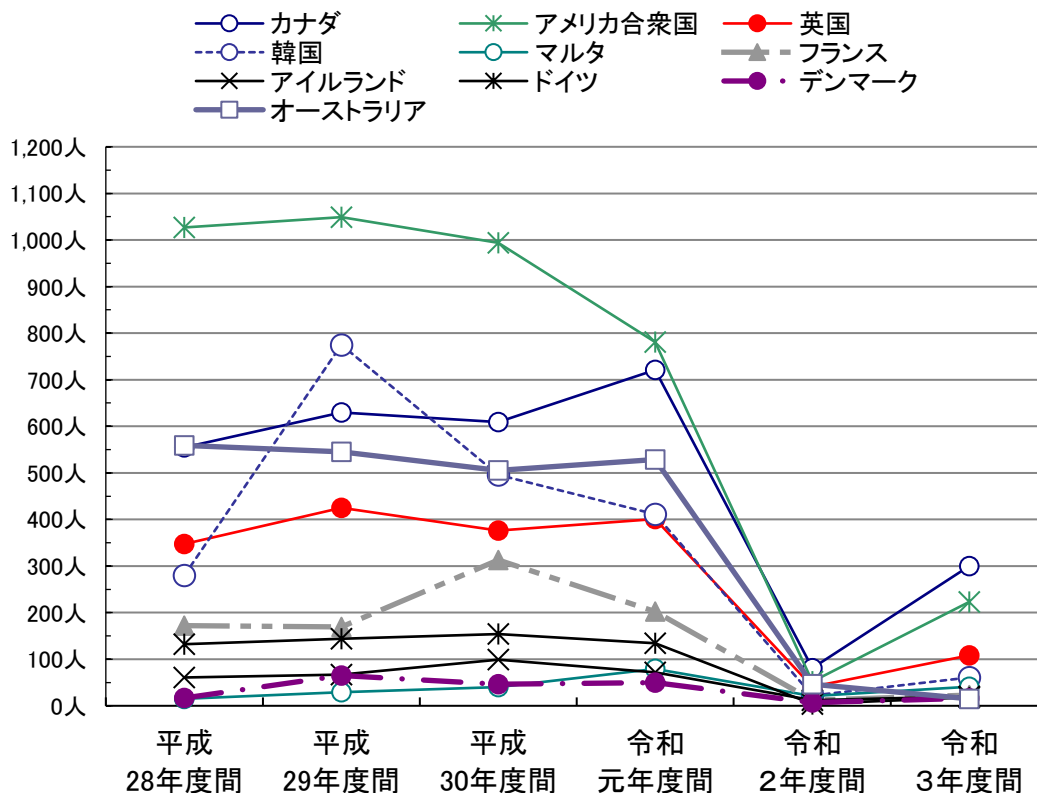
令和3年度間の日本人学生海外派遣数について、行先国(国・地域)別に上位20カ国を見ると、コロナ禍で激減しつつも前回20位内に入っていた中国(含台湾)とフィリピンが圏外となった。当該国の厳しいコロナ対策が影響していると考えられる。

コロナ禍直前の令和元年度間の人数を100とした場合の指数を見てみると、アジア、大洋州は回復のペースが遅く、順位を下げている。逆に北米、西ヨーロッパの国々の回復ペースは早く、順位も上がっている。マルタは、前回7位で初めて10位内に入ったが、今回5位へと順位を上げており、最近大学生に人気の留学先として、存在感を高めている。

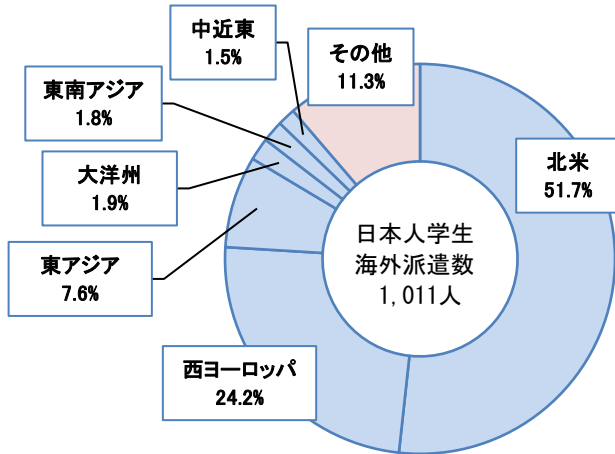
【図3】国(地域)別日本人学生海外派遣数と割合<単位認定なし>(上位20カ国)

国(地域)	日本人学生海外派遣数(人)	割合(%)
1 カナダ	300	29.7
2 アメリカ合衆国	223	22.1
3 英国	108	10.7
4 韓国	61	6.0
5 マルタ	41	4.1
6 フランス	23	2.3
7 アイルランド	20	2.0
8 ドイツ	18	1.8
9 デンマーク	16	1.6
10 オーストラリア	15	1.5
11 台湾	14	1.4
12 アラブ首長国連邦	11	1.1
13 スペイン	8	0.8
14 シンガポール	6	0.6
15 マレーシア	4	0.4
16 タイ	3	0.3
16 ベトナム	3	0.3
16 ニュージーランド	3	0.3
16 イタリア	3	0.3
16 フィンランド	3	0.3
16 ロシア	3	0.3
- 上記以外の国	125	12.4
計	1,011	100.0

【図4】国(地域)別日本人学生海外派遣数の推移<単位認定なし>(上位10カ国)

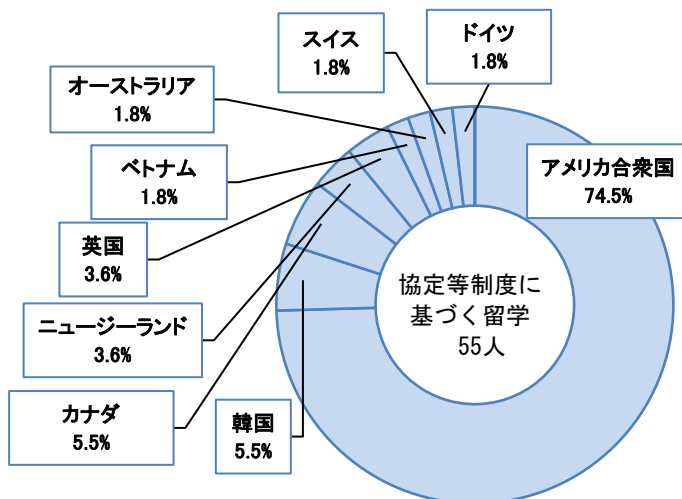


【図5】地域別日本人学生海外派遣数<単位認定なし>



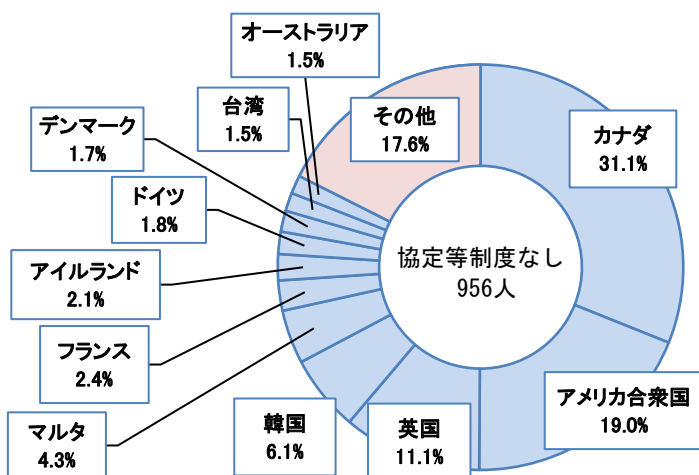
国(地域)	人数	割合
北米	523	51.7%
西ヨーロッパ	245	24.2%
東アジア	77	7.6%
大洋州	19	1.9%
東南アジア	18	1.8%
中近東	15	1.5%
東ヨーロッパ	6	0.6%
アフリカ	3	0.3%
西アジア	0	0.0%
中米	0	0.0%
南米	0	0.0%
不明	105	10.4%

【図6】協定等制度に基づく留学<単位認定なし>(上位10カ国)



国	人数	割合
アメリカ合衆国	41	74.5%
韓国	3	5.5%
カナダ	3	5.5%
ニュージーランド	2	3.6%
英国	2	3.6%
ベトナム	1	1.8%
オーストラリア	1	1.8%
スイス	1	1.8%
ドイツ	1	1.8%
上記以外の国	0	0.0%

【図7】協定等制度なしの留学<単位認定なし>(上位10カ国)



国	人数	割合
カナダ	297	31.1%
アメリカ合衆国	182	19.0%
英国	106	11.1%
韓国	58	6.1%
マルタ	41	4.3%
フランス	23	2.4%
アイルランド	20	2.1%
ドイツ	17	1.8%
デンマーク	16	1.7%
台湾	14	1.5%
オーストラリア	14	1.5%
上記以外の国	168	17.6%

【図5】：コロナ禍直前である令和元年度間の派遣人数を100とすると、今回、北米34.8、西ヨーロッパ19.9、東アジア6.4、大洋州2.9、東南アジア1.5となる。東南アジア、東アジア、大洋州において回復のペースが遅く、北米、西ヨーロッパにおいて早いため、北米、西ヨーロッパだけで約4分の3を占めている。

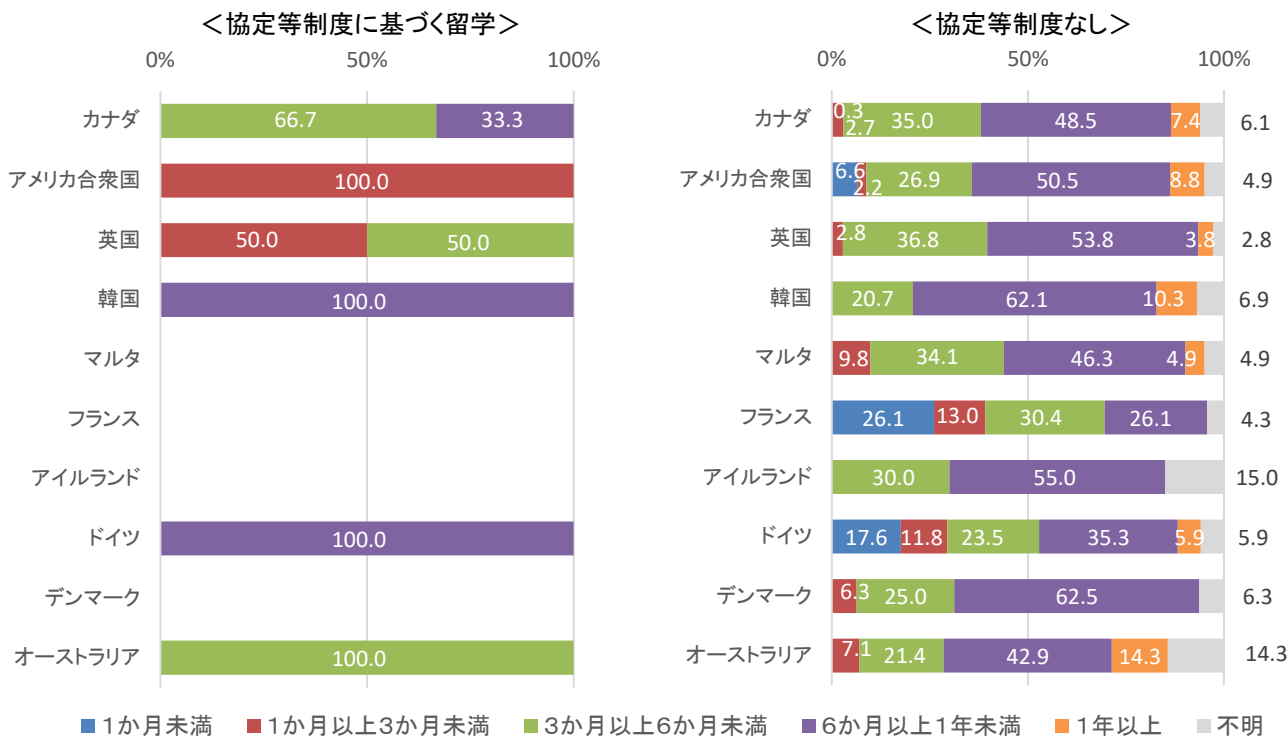
【図6】：協定等制度に基づく留学（単位認定なし）では、令和2年度間には1人となったが、今回、55人となった。コロナ禍直前には上位に名を連ねていた中国（含香港）、台湾、フランス、マレーシア、フィリピンへの留学は皆無で、アメリカ合衆国が1位となり約4分の3を占めている。

【図7】：協定等制度なしの留学（単位認定なし）でも、地域による回復度合いの差が歴然で、かつて上位に入っていたフィリピン、中国（含香港）、タイに代わって、西ヨーロッパの国・地域がランクインしている。

②留学期間

上位10カ国の留学期間の割合を見ると、協定等制度に基づく留学は55人と実績が少なく、個別事情によることが多いと思われるが、図でわかるように、「1か月未満」（青）と「1年以上」（オレンジ）が皆無であることがわかる。また、協定等制度なしの留学では、前回皆無であった「1か月未満」（青）が少しではあるが戻り始めていることがわかる。ただし、コロナ禍直前である令和元年度間には、「1か月未満」が過半を占めていたので、まだまだという状況である。

【図8】国(地域)別日本人学生海外留学期間の割合<単位認定なし>(上位10カ国)



参考までに、上位20カ国について、詳しい集計結果を【表2】に掲載する。

【表2】国(地域)別日本人学生海外留学期間別派遣数<単位認定なし>(上位20カ国)

区分	計	協定等制度に基づく留学							協定等制度なし						
		小計	1か月未満	1か月以上3か月未満	3か月以上6か月未満	6か月以上1年未満	1年以上	不明	小計	1か月未満	1か月以上3か月未満	3か月以上6か月未満	6か月以上1年未満	1年以上	不明
令和3年度間	1,011	55	0	42	5	8	0	0	956	23	29	271	446	61	126
カナダ	300	3	0	0	2	1	0	0	297	1	8	104	144	22	18
アメリカ合衆国	223	41	0	41	0	0	0	0	182	12	4	49	92	16	9
英国	108	2	0	1	1	0	0	0	106	0	3	39	57	4	3
韓国	61	3	0	0	0	3	0	0	58	0	0	12	36	6	4
マルタ	41	0	0	0	0	0	0	0	41	0	4	14	19	2	2
フランス	23	0	0	0	0	0	0	0	23	6	3	7	6	0	1
アイルランド	20	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	6	11	0	3
ドイツ	18	1	0	0	0	1	0	0	17	3	2	4	6	1	1
デンマーク	16	0	0	0	0	0	0	0	16	0	1	4	10	0	1
オーストラリア	15	1	0	0	1	0	0	0	14	0	1	3	6	2	2
台湾	14	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	4	8	0	2
アラブ首長国連邦	11	0	0	0	0	0	0	0	11	0	2	4	2	1	2
スペイン	8	0	0	0	0	0	0	0	8	1	0	3	3	1	0
シンガポール	6	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	2	2	1	1
マレーシア	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	1	1	1
タイ	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	0	0
ベトナム	3	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	0	1
ニュージーランド	3	2	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0
イタリア	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	1	1	0
フィンランド	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	0	0
ロシア	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	1	1	0
上記以外の国	125	1	0	0	1	0	0	0	124	0	1	12	34	2	75
行先国数	38カ国	9カ国	0カ国	2カ国	4カ国	5カ国	0カ国	0カ国	38カ国	5カ国	10カ国	27カ国	26カ国	15カ国	18カ国